

久留里伝統黒文字楊枝伝承の会

黒文字楊枝の伝統

たかが楊枝、されど楊枝、この技術は思ったより難しい。
 久留里伝統黒文字楊枝は、江戸時代武士の手内職から始まったとされています。大正2年の記録によれば、上総地区で250万把生産され、全国に流通したといわれ、一つの産業として成り立っていたと思われます。戦後は、君津市青柳の森光慶氏（君津市無形文化財保持者、千葉県伝統工芸品工芸制作者に指定、平成22年逝去）が伝統を継承し、制作するだけとなっていました。その伝統を継承しようと講習会が行われたのをきっかけに伝承会が発足し、活動が広がっています。



活動紹介

活動は、久留里伝統黒文字楊枝館（君津市久留里市場）を拠点に、会員が寄り合い年間を通じ制作活動に勤しんでいます。また、制作体験者を募集し、毎月第1、第3土・日曜の4日間、制作体験講習を開催し、活動の広がりを図っています。制作体験料は材料・道具・指導料を含み一回1,000円です。製作品は、上総観光交流センター等で一般販売し、君津の特産として好評を博しています。

活動紹介

活動は、久留里伝統黒文字楊枝館（君津市久留里市場）を拠点に、会員が寄り合い年間を通じ制作活動に勤しんでいます。また、制作体験者を募集し、毎月第1、第3土・日曜の4日間、制作体験講習を開催し、活動の広がりを図っています。制作体験料は材料・道具・指導料を含み一回1,000円です。製作品は、上総観光交流センター等で一般販売し、君津の特産として好評を博しています。



作品の数々・・・
 銘柄カードが光る



作品を前に会員集合

活動開始	会員数	活動日・回数	主な活動場所	連絡先
平成10年10月	15名	毎月第1、第3土・日曜4回、制作体験講習会を行い、新規製作者を養成中。年間を通じ制作販売活動	久留里伝統黒文字楊枝館（君津市久留里市場）、上総観光交流センターほか	君津市外久留里市場 佐久間紹夫 0439-27-2052 090-1548-1506